

報道関係各位



2010年9月2日

グローバル Qi 規格が無接点充電を加速： 年間 1 億台のペースで成長するグローバル市場で最初の Qi 製品が認証

2010年9月2日（香港発） — ワイヤレスパワーコンソーシアム（以下「コンソーシアム」）は本日、家庭用電子機器ブランドおよびデバイスメーカーが市場に出すことのできる相互運用可能な無接点誘導充電装置の Qi 1.0 規格を正式に発表しました。コンソーシアムは、Qi 対応の最初の製品も本日併せて発表しています。

Qi は、各社が販売している Qi 対応装置間の相互運用性を確保し、どの Qi 充電器でも給電および充電ができるようにするものです。コンソーシアムでは、無接点充電市場の成長のカギは相互運用性にあると考えています。Qi の相互運用性により、互換性のない製品による市場の断片化のリスクが緩和され、無接点充電器市場は年間 100,000 台から 100,000,000 台に拡大します。

ユーザーにシンプルさと利便性を提供することで、この Qi がきっかけとなり、無接点充電市場は 2014 年までに 70 倍にも拡大すると予測されています。^{*} Qi により携帯電話メーカーは無接点受電装置を統合し、半導体業界はその機能をチップセットに搭載し、インフラのプロバイダーは一般住宅、オフィス、自動車、ホテル、家具などに充電器を組み込むことができるようになります。

ワイヤレスパワーコンソーシアム会長の Menno Treffers は、「Qi を製品に統合できるようになりました。これで、市場の成長のためのすべての要素が揃ったことになりました。Qi 規格の開発は、わずか 18 カ月間で行われ、最初の製品の認証には 1 カ月もかかりませんでした。Qi は、業界標準の無接点給電の選択肢となりました」と述べています。

55 社以上に及ぶワイヤレスパワーコンソーシアムのメンバーには、携帯電話、家庭用電子機器、バッテリー、半導体、コンポーネントおよび無線給電技術の業界リーダーが含まれています。そのロー

^{*} 無接点充電市場が 2014 年までに 70 倍近くまで拡大へ。2010 年 6 月 30 日、iSuppli Corp、Tina Teng

WIRELESS POWER CONSORTIUM

ドマップの一環として、コンソーシアムは、ネットブック、ラップトップ、タブレットコンピュータおよび動力工具を含む中容量の電力を消費する機器類のための無接点給電規格に着手しています。

Nokia 社のモバイルソリューション R&D 担当ディレクターである Petri Vuori 氏は次のように述べています。「無接点充電は、より簡単な充電を消費者に提供するという大きな可能性を秘めています。ユーザーに十分な恩恵を受けていただくためには、異なるメーカーの製品間の相互互換性を確保する規格が必要です。Qi 低電力規格仕様リリース 1.0 は、これに向けた大きなマイルストーンです。Nokia は引き続き、Qi の開発を支援することでオープンスタンダードのアプローチをサポートしていきます。」

Energizer 社のマーケティング担当副社長である Jim Olsen 氏は次のように述べています。「私たちは、ユニバーサルな規格が充電業界の未来であり、それが消費者とメーカーの双方にとってプラスになることは間違いないと考えています。最初の Qi 対応製品の 1 つである Energizer® Inductive Charger (誘導充電器) を発売するなど、私たちは消費者の皆様、コードや付属品なしでより簡単に機器類の充電を行うことのできる次世代技術を提供することに尽力しています。この新しい充電器は、信頼性と利便性に優れた電源を利用して、より自由に生活を楽しめるようにするための革新的な製品ポートフォリオから自然に発展したものです。これは、この秋、iPhone 3GS/3G 用の Qi スリーブおよび Blackberry® Curve™ 8900 用の Qi ドアと併せて発売される予定です。消費者の皆様には、今、Qi の便利さを体感していただき、さらにこれらの機器に Qi が搭載されるようになるのを楽しみにしていただきたいと思います。」

三洋電機の充電システム事業部ゼネラルマネージャーである Shoichi Toya 氏は次のように述べています。「三洋電機は、既存の携帯機器のデザインや形状を変えることなく、無接点給電システムを搭載したバッテリーパックを開発しました。また、携帯機器をパッド上のどこにおいても充電できる、使いやすくポジショニングも自由な機能を搭載したトランスミッタも開発しました。」

ST-Ericsson 社の規格・業界アライアンス担当責任者である Joel Huloux 氏は次のように述べています。「Qi 規格のリリースは、日常生活での携帯機器の使い勝手をさらに良くしてくれ、この新しく期待感に溢れる機能の市場浸透を促し、さらに加速させるための重要なステップです。ST-Ericsson は、継続的な製品およびプラットフォームの開発の中で Qi をサポートしています。また、来年には最初の機器を市場に出す予定です。」

Leggett & Platt 社の新興技術担当シニアディレクターである LeRoy Johnson 氏は次のように述べています。「Leggett & Platt は、無接点給電システムのプライマリ側あるいは充電側のインフラをオフィス、一般住宅、ホテル、商用車および自動車市場の OEM に提供しています。Qi 1.0 規格のリリースにより、家庭用電子製品利用の利便性が一段上がり、これらの市場に対してもリアルタイムの利用

WIRELESS POWER CONSORTIUM

がもたらされるようになります。私たちにはすでにツールを搭載した製品が揃っており、Qi 準拠試験が終了すれば発売できる見通しです。」

National Semiconductor 社の携帯機器電源ビジネスユニットディレクターである Keith Sanders 氏は次のように述べています。「無接点充電システムの送受電の規格を受けて、National Semiconductor と私たちのパートナーである三洋電機は、無接点携帯電話充電システムのためのカスタマイズされた Qi 準拠のバッテリー電源設計を開発へ向けて前進することができます。ワイヤレスパワーコンソーシアムによるこの第一歩は、システムメーカーや OEM に対し、すべての Qi 対応の製品間の互換性を確保し、それぞれの機器間の相互運用性に関する消費者の信頼を確保する仕様をもたらしてくれるものです。」

Duracell 社のブランドフランチャイズリーダーである Dan McCarthy 氏は次のように述べています。「Duracell は、消費者の声に耳を傾けそのニーズを把握しようとしています。消費者からは、無接点伝送の便利さと効率性により、生活がよりシンプルなものになる可能性があるという意見が寄せられていました。Duracell は、人々が制限のない生活を送るためのサポートに尽力しています。主要な機器を無接点で充電できる状態は、消費者が望む自由なのです。ワイヤレスパワーコンソーシアムのメンバーとの連携は、Duracell が業界と協力しこの新たなカテゴリーを形成するのに役立つ無接点ソリューションを構築していくための 1 つの方法です。」

ConvenientPower 社の社長である Camille Tang 氏は次のように述べています。「Qi を契機に、世界中の電子製品への給電および充電に魔法のような『シンプルさ』がもたらされます。ConvenientPower の最初の Qi 対応製品は、2010 年 9 月に市場に出る予定です。これは、革新的技術のリーダーシップを通じて製品およびサービスの新たなグローバルエコシステムを構築しようという ConvenientPower の取り組みにおける 1 つのマイルストーンです」

Fulton Innovation の先進技術担当ディレクターである Dave Baarman 氏は次のように述べています。「Fulton Innovation は、私たちの eCoupled 技術を通じて 10 年以上前から無接点給電に取り組んできました。私たちは、Qi 規格 Ver.1.0 の開発のサポートにおいて大きな役割を果たせたことを誇りに思います。世界中の低消費電力機器メーカーおよびインフラ OEM 間での完全な相互運用性が現実のものとなったのです。私たちは、ワイヤレスパワーコンソーシアムの他のメンバーとも協力し、次世代のユニバーサルな無接点給電ソリューションの開発に継続的に取り組んでいきたいと思ひます。」

Texas Instruments 社の充電管理製品ライン担当マネージャーである Patrick Heyer 氏は次のように述べています。「相互運用規格である Qi は、無接点給電に関するユーザー体験に大きな影響を及ぼすことになるでしょう。これにより、消費者はどこに出かけても、各種電源コードやアダプターの心配をすることなく、自分の電子機器を便利に充電したり給電したりすることができるようになります。」

WIRELESS POWER CONSORTIUM


Texas Instruments は、最先端のソリューションを OEM に提供することで、この規格を支援することを約束します。」

Philips 社の規格化担当副社長である Eddy Odijk 氏は次のように述べています。「グローバルな業界規格により相互運用性が促進され、多くの場合、新製品に関する大量市場の魅力が生まれます。USB、GSM、DVB および Wi-Fi は、そのようなユニバーサル規格の成功例です。無接点充電の規格である Qi も同じような方法で安価な製品の成長を刺激するとともに、消費者にとって最も使いやすく汎用的なソリューションとなるでしょう。」

詳細はウェブサイト www.wirelesspowerconsortium.com をご覧ください。

Qi (気)とワイヤレスパワーコンソーシアムについて

ワイヤレスパワーコンソーシアム (WPC) は、充電式電子機器の無接点充電互換性に関する国際規格である Qi (気)の策定と普及を目的として、2008 年 12 月 17 日に設立されました。現在のメンバーは 55 社以上に及び、携帯電話、家庭用電子機器、バッテリー、半導体、コンポーネントおよび無線給電技術の業界リーダーが含まれています。(<http://www.wirelesspowerconsortium.com/about/our-members.html>)

Qi  (気)は、「チー」と発音し「生命の活力」を表しています。この「生命の活力」は、中国語では氣 (Qi), 日本語では気 (Ki), 韓国語では기 (Gi), サンスクリット語では prana, ギリシャ語では πνεῦμα として認識されています。

本件に関するお問い合わせ：

テキスト・ワンハンドレッド・ジャパン株式会社 横山、秋澤

TEL : 03-5210-1981 FAX : 03-5210-2005